

## 平成28年度 第1回学校協議会記録

平成28年6月30日

於 会議室

1. 校長挨拶
  2. 協議会委員の紹介
  3. 事務局出席者の紹介
  4. 協議会委員長の選出
  5. 委員長挨拶
  6. 協議項目
- ① 平成27年度 進路結果報告（進路指導主事より）

- ・関関同立 40名
  - ・産近甲龍 142名
- ともに昨年より増えている。最後まで諦めず希望の進路を実現させるのが目標。  
一般入試の合格者が推薦・AO入試での合格者を上回った。
- ・浪人生が増えている。
  - ・公務員に合格した生徒が2名。
  - ・センター試験の説明会 226名が参加（昨年より大幅に増えている）
  - ・8月全統マーク約260名が希望（昨年より大幅に増えている）
  - ・センター試験受験者 一昨年81名→昨年126名→今年 説明会参加226名

- ② 平成27年度学校評価、平成28年度学校経営計画について（校長）

- ・生涯にわたり、「自ら学び続ける力」を育む
- ・アクティブ・ラーニングなどを実践した授業をめざす
- ・変化する大学入試に対応できる授業
- ・教員の授業力の向上をめざす
- ・授業外の校内学習指導 → 自学自習の習慣の確立

### 【中期的目標】

#### I 第一志望の進路実現

- ・授業研究を通じて、教員のアクティブ・ラーニングを実践した授業展開をめざす
- ・観点別評価
- ・ICTを活用した授業づくり
- ・教科内・チームで連携して授業力の向上を図る
- ・アクティブ専門コースの充実を図る
- ・自学自習の確立として Web 予備校を活用する（授業外校内学習指導）
- ・部活動の終了時刻の徹底

- ・自習室・図書館の利用を推進する
- ・学習掲示板の設置（日常生活に学習を取り込む）

## Ⅱ よりよい豊かな人間関係づくりができる学校文化の創出

- ・中学校訪問の内容の充実を図る

【質疑応答】（発言者 委員は「委」、学校側は「学」と表記）

委：大学入試の変化に対応するアクティブ・ラーニングについて

委：本校では教える授業から学ぶ授業として、4人グループでの活動を行い、話し合う場面を増やす取り組みを進めている。

委：大学入試に直結する学習と、アクティブ・ラーニングへの取り組みを両方実現させるのは難しいのではないかと。

学：36期生では、入学時からまとまった英文（300語程度）を一気に扱うことで長文読解に対する抵抗感をなくすとともに、ラウンド制を活用し、発音・語彙から内容理解・構文理解に至るまで、様々な演習を取り入れて、入試で求められる学力育成を図っている。まずは一人で取り組み、その後生徒同士で答え合わせや発表を行うなど、グループ学習を取り入れている。

委：図書館の利用についてはどうか。

学：本に興味がある生徒しか図書館を利用していない。図書館に自習に来る生徒は多いが、本を読みに来る生徒は少ない。自習室を合わせて23席の自習スペースがある。

委：関関同立100人という目標は学校の目標なのか。生徒にはどのように伝わっているのか。

学：関関同立に合格できるレベルの実力をつけるというのが目標であり、関関同立に合格すること自体が目標ではない。行きたいと願った時に行ける実力をつける。

委：生徒のキャリア意識の向上について、目標実現のために生徒に対してどのように指導しているか。

学：オープンキャンパスに行き、レポートを出させる。7～8割の生徒が提出している。志望する学部によっては他大学も勧める。生徒の進路に合わせたアドバイス、進路指導をしている。一年生は冬にガイダンスを設け、他大学からの分野の説明を聞く機会がある。二年生は大学による様々なジャンルの講座をうける機会がある。全部で14講座ある。OB・OGによる講演会や教育実習生による体験談を聞く機会もある。

委：地域との連携については？

委：地域で協力できるのであれば協力する。

### ③ アクティブ音楽専門コースについて（指導教諭）

現在の2年生から開始。音楽理論を受けている生徒は3名。吹奏楽部を中心に熊本地震の

募金活動を行ったところ、約1時間で50万円近く集まった。一年生は11名が音楽コースへ、内3名が音楽理論を選択している。また支援学校や高齢者施設での演奏を通じて、技術力向上だけではなく、人間力の向上を図っている。

#### ④ アクティブスポーツ専門コースについて

一年生が二年生に上がった段階でスタートする。放課後や部活動の時間を含めて12単位としている。予備調査では、男子12名、女子20名、合計32名が選択を希望している。

#### 近況報告

首席：新入生学習オリエンテーションについて、新たに動画の視聴を実施した。事後アンケートでは、満足度が100%に近かった。部活との両立を頑張りたいという生徒が多数いた。

首席：雨の日の傘、自転車での通学についての苦情が多数ある。粘り強く、地域の方と協力して大きな事故が起こらないように指導していきたい。

教務主任：個人情報流失には気をつかうようにしている。

文化広報部長：第1回学校見学会は参加者360名だった。

3年生学年主任：OBの体験談には刺激を受けている。気持ちはあるが、体がついてこない生徒が多い。

2年生学年主任：体育祭が終わり、次は文化祭や修学旅行と慌ただしい日々を過ごしている。

1年生学年主任：部活の入部率は9割。まだ中学生気分が抜けない生徒が多いが、元部長の生徒も多く活発な生徒も多い。学習オリエンテーションの事後指導として、すきま時間の発掘と活用に取り組みさせた。

#### 7. 校長謝辞